

淫狼 -覚醒-



R-18

ADULT ONLY

東方Project Fanbook



戦場になったが
森なんか一帯が
凄惨なことに
なっていたし

巫女も人間側なら
もうちよつと考えて
行動してほしいもんだ



全く：
化け物同士の
戦いってのは
恐ろしいもんだな



妖怪とはいえ
見目の良い女は
結構な金になる

獣好きの変態なら
いくらでも金を出す
一品だ ひひひ
涎がとまんねえぜ

しかも
コイツは
獣人ときた



まあ
お札とか
貴重そうな物が
拾えるのは
有難いけどな



それに今回は
上等な商品も
手に入ったんだ



倒した後
そのまま置いて
いつてくれた
巫女様々だ





も

さ

おっと
綺麗な顔して
ここは獣らしく
毛深いんだな



ほお
スレンダーで
引き締まった身体
かと思つて全部
剥いてみれば

意外に抱き心地の
良さそうなの
むちむちした
身体じゃねえか

が

ぼ



この熟れた
獣くさい
雌の臭い
たまんねえ

こんなにそそる
雌のまんこは
初めてだぜ

じやろ



舐めると
奥から更に濃い
雌の汁が
出てきやがる

が

まじ



どれ
味の方は





くっそうか...
私は博霊の
巫女に
負けて...

確かに
今の状況じゃ
私の動きは
封じられた
ようなもの...



足掻いても
無駄だぜ
見えるだろ
周りの札が

巫女に負けて
衰弱している
妖怪にはきつい
空間だろ

人間ごときに
辱められる
くらいにはよ



ちゅる

ちゅる

こんな
エロい身体
してんだ
お前も
持て余して
いるんだろ



こんな人間
妖力さえ戻れば
一捻りなのに

そういうわけだ
諦めて一緒に
気持ちよく
なるうぜ



プル

ちゅる

ちゅる

たろつぶり
可愛がつて
やるからな
獣らしく
大声で鳴いて
いいんだぜ

人間ごときに...
こんな...辱めを

プル



なにこれっか、身体に電流が走るような

あ...あああ...
ああああつ

うはっ
すげえ
絡みついて
きやがる

いくぞ

ぐう...
でか...すき...
さ...裂けちや...う

ズレ

あ...あ

このまま
奥まで貫かせて
もらう...
ぜっ!



あ...あ
あ...あ



お...お
温かくて
とろとろで

...こりや
最高のまんこだわ
まじ震えが
とまんねえ

締めりも
ぬめりも
すげえいい

あ...ああ...
人間相手に...

挿入れられた...
だけで...
イカされ...



こんな絡み付いてくる淫乱まんこには思いつきり突いてやらねえと失礼ってもんだろ

はははまじ名器だぜお前の剛毛まんこ

んひんっ



ああッ今イッたばかりなのに動かれたらッ

ぬっ

ま、待って動かな...

んひんっ



ほんと...なんて太さ...なのまるで内臓を抉られてる...みたい

んひんっ

ほら見ろよ美味そうにちんぽ啜てる自分のまんこをよ

ぎゅちぎゅちになつちまうかもある

ズンッ

ズンッ



はっ...はっ
もうっやめて...
身体が痙攣して
私...私...



まあ安心しろよ
お前のまんこは
俺専用にするって
決めたからよ



ああああああ
膣で暴れてる
膣肉ほぐされて
形変えられてるうう



俺の形に合う様
こねくり回して
作りかえねえとな



いやっ
いやああああ
私はっ私がつ
人間なんかの
物になんてえええ



はははいい声で
鳴くじやねえか
よほど俺のちんぽと
相性が良いみたい
だな

俺のちんぽなしじゃ
いられないほど
馴染ませてやるぜっ



だめ...だめ...
突かれる度に...
頭が痺れる...
意識が...もたない



おいおい
嘘はいけねえぞ
まんこはこんな
吸い付いて
きてるぜ

ほれもっと
ケツを
突き出せよ

獣共の交尾は
バックが基本だろ
もつと牝犬らしく
ケツふつてちんぽ
啜えこめよ

いつ…
犬じゃ…ない
私…は…誇り
高い…狼

こんなまん毛も
ケツ毛もほーぼーの
牝が誇りを語るとか
腹がいてえぜ

んなもん捨てて
ちんぽ啜えて
きやんきやん
悦んでれば
いいんだよっ!

いひやつ あつ
らつ やめつ
あつ! ああッ!!

ははは
呂律も回って
ねえ癖に粘る
じゃねえか

ひがつ...
ちがふう...
わらひ...は

んじや 子宮に直接
分らせてやるよ
俺様のザーメン
ぶちこんでなあ!

おらあああ
孕みやがれええ!

とび
び

ぶぶ

とび
び

びる

あ...ああ
こんな...人間の
精子が...私の
なかに...

あああ

びる



はっ
一発出しただけで
へたれてやがる

妖怪つても
動きを
奪つちまえば
こんなもんか

商人が来るまで
まだ時間はあるな



それまで
たつぷり
楽しませて
くれ

よっ!

んんんんんん

あー



あ...ああ

な、なんだっ
体が光って
やがる

ひっ!?!
お、お札がっ

ポロ...

ガッ...



久しく
感じてなかつた
男の精を受けて
思い出した...



ザーメンで
満たされた
子宮が悦びに
震えて...

ちんぽが
欲しくて
まんこから涎が
垂れる...



妖気が戻り



うっ 動けねえ
体が動かねえ!

ちんぽを...
もつと...
ちんぽを...



ひ、ひいいい
お、俺が悪かった
魔が差したんだ



た、頼む
許してくれっ
命だけはっ



喰らいたいッ!!

ああああああ



そうよ
これが男の味
女の快樂

もつと...
もつと...
この快感を
味わいたい

あ

あ

ストロ

スト

むにゅ



やめろっ
やめろおおお

骨の髄まで

あ

あ

あ

あぁっ♡
お尻するのは
何十年ぶり
かしら♡

このお尻の穴を
拡げられ
奥を掻き回される
感覚

あはっ♡はんっ♡
気持ちよすぎて
腰が止まらないっ♡

男の味を
思い出させて
くれた貴方には
感謝しても
したりないわね

いいわ
貴方には
ご褒美を
あげる



ぎやあああ

あはっ♡
出てる♡
ビュービューって
中でザーメンが
溢れてる♡



ぬほっ

はぁ

んふっ♡お尻も
ちんぼの形に
開いちやったわ



はぁ

凄いつ
まだ出てる♡
凄いザーメンの
量だわ♡

どろろ

うふふ
マーキング完了
これで貴方は
私の眷属
私のペットよ

ペットの精気は
一滴残らず
私の物

次はこっちで
頂くわねっ♡

最高、最高たわ♡
狼の力で
生まれ変わった
極太隷属ちゃんぽっ

萎びて
枯れ果てるまで
たつぷり絞り
取ってあげるわ♡





突かれる度につ
中に精子が
満たされる度
妖力が漲るっ♡

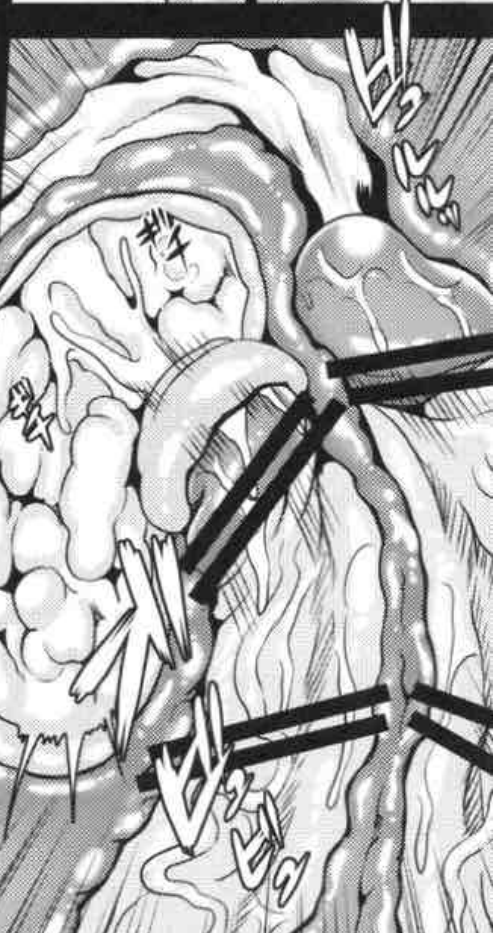
あはっ♡ホント
なんでこんな
イイ事忘れてた
のかしらっ♡

もっと早く!
もっと激しくっ
もっと私を
壊すくらいっ♡
犯しなさいっ♡

ああっもう
2本じゃ全然
足りないわ

あっいい所に
戻ってきたわ
早く攫ってきた
男達を
寄こしなさい!





でもまだ完全復活には程遠いわほらもっと射精しなさい

そうよ
その調子♥
中の精子を
掻き混ぜて
更に詰めるのよ

んあっ♥
何?もう
射精ちやっただの

足りない
2本ずつじゃ
足りないわ
いっぱい
来なさい!

お腹が裂けるっ♥
おんぱんに膨らんだ
お腹の中でザーメンが
暴れてるううう♥

んおおおお♥
4本つきたあああ
これよっ
これええええ♥





ふふふ
これで妖力は
戻ったわ

待ってなさい
博麗の巫女！

でも
その前に…
久しぶりの食事だもの
次の餌を
探さなきゃ…ね ♡

30P

Shano



銭別だ！
これに懲りて
以後ちやんと
処理するように！

〈ゲスト作家〉

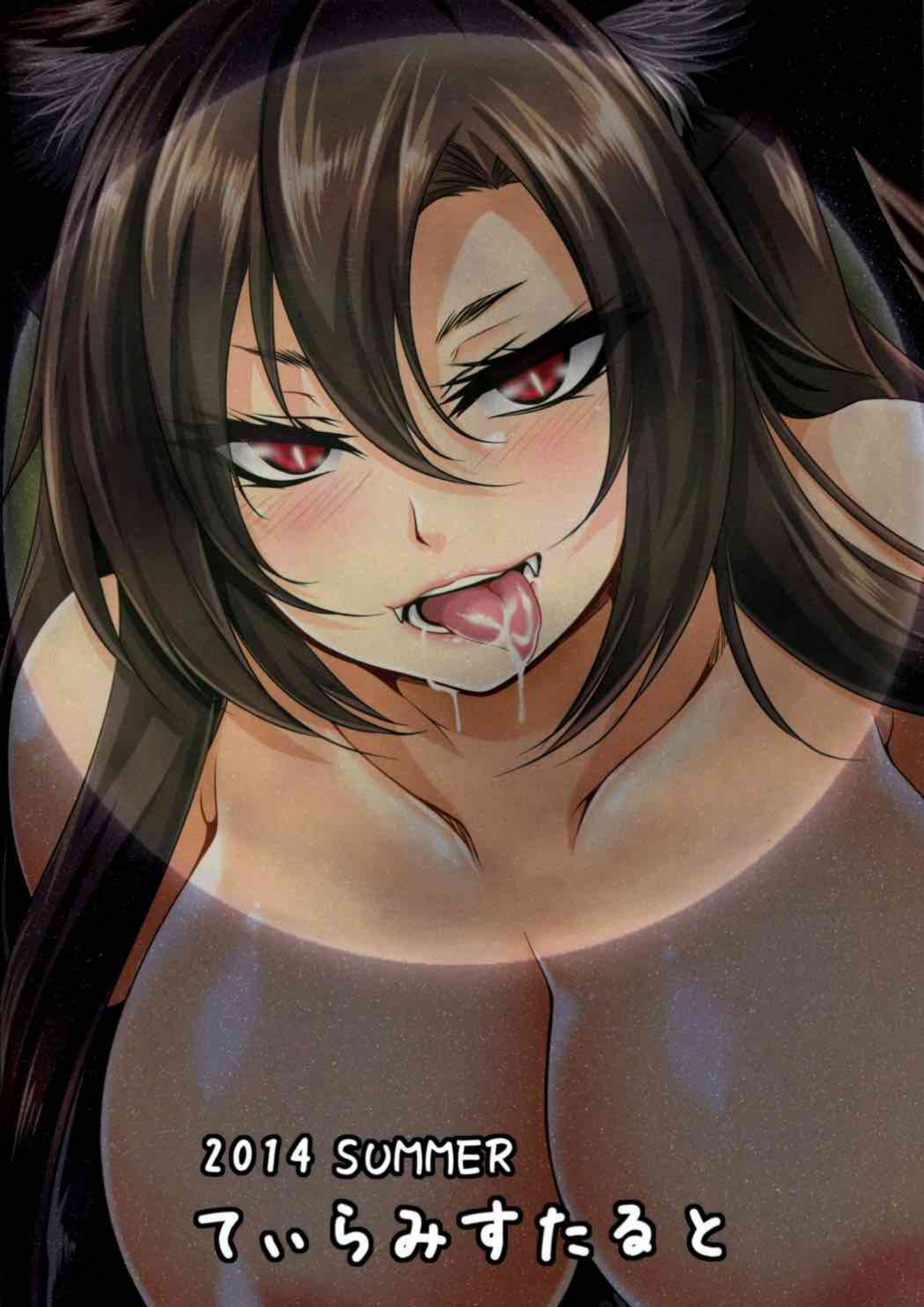
ぱらぼら様(サークル:につぶる木馬)

誌名 : 淫狼-覚醒-
発行日 : 2014年 8月16日
発行者 : 一弘
サークル: ていらみすたると
印刷 : 株式会社サングループ様



〈HP〉 <http://homepage3.nifty.com/thiramisu/>
〈Mail〉 shingoaniki@hotmail.com
〈Pixiv ID〉 165897

*東方project Fan book
18歳未満の閲覧・購入禁止。無断複写・転載や
WEB上へのアップロード等もお止めください



2014 SUMMER

ていらみすたると